

THE ARTIST SERIES

AR100FR, AR100PW, AR105AV
AR300CS, AR300AV, AR305AV
AR500CS, AR500AV,
AR112AV, AR1200AV,

身慄いするほどの怒りと、孤立無援の絶望がいつもこいつにのしかかる。

音楽が一番早く時代を予知すると語った男がいた。時代はその音楽のイズムを継承しつつ、後姿を目で追い、従い、続く。

思い返してみれば、それは確かにその通りであった。特大のスーパーエゴをもつ男たちが、ナザレのイエスさながら時代を問い立てていた。そしてサウンドは新しい時代のバックボーンになった。ひと通りのアジテーションを終え、プロパガンダを済ますと、現代のキリストたちは、ステージから姿を消した。或る者はひきずりおろされもした。また或る者は自らのタフネスを枯渇させアイデンティティをいざこへ捨ててしまった。

しかし、現代の殉教者たちは必ずエレキギターを抱いてくり返し姿を表現する。

時代に真の説教をかますのは誰か？

ARのヴァイブレーションには説得力がある。ワンウェイクを6日以内で暮らしてしまうつりのニュータイプの特大エゴにARのパワーをお借りしたい。

イージー・トウ・バーン、イージー・トウ・ウェット。

ブローアップに注意が必要。



AR1200AV



AR112AV



AR500CS



AR105AV



AR305AV



AR100PW



AR300CS

The Artist Series は '80年代後半に最初のモデルが産声を上げた。オリジナリティを有すること。プレイヤーのメンタリティを忠実にトレースする能力を有すること。文化を語りうるものであること。そんなテーマで数多くのミュージシャンのサポートを受け、リメイクにリメイクを重ねた末、現在のモデルに至った。秀れたコンセプトが市民権を獲得するのに時間はかからない。すでに世界のミュージックシーンの中核に確固たるスタンスをとり、各国のステージ、レコーディングスタジオで汗を流している。愛用のミュージシャンを紹介したいが、ここに絶頂のデータを取ることは難しい。それほど多い。

機能面を若干紹介しよう！
ブリッジサドルの調整可能範囲が広く確実、完璧なチューニングが出来るダブルアル・ブリッジ。ヒートアップしたバーフォーミングの中でも弦交換がイージーなダブルアル・ブリッジ。外部ノイズを完全にシャットアウトするシールドイングボックス。サウンドヴァリエーションを向上させたトライブサウンドスイッチ（ハムバッキング、シングル、バレル）、さらに±15dBという画期的な幅の EQ Tone Systemを内包する心臓はIBANEZの代名詞になっている。
アスファルト・ジャングルでのサブパイル・フィッテストで恐らく最期まで獲物をあきりつづけるはずである。